科学技術振興機構報　第 1803 号

2025（令和 7）年 10 月 6 日
科学技術振興機構（JST）

ムーンショット型研究開発事業（ムーンショット目標 6、9、10）における プロジェクトマネージャーの決定について

JST（理事長 橋本 和仁）は、ムーンショット型研究開発事業（ムーンショット目標 6、9、10）のプロジェクトマネージャー（PM）募集における採択者を決定しました。

ムーンショット型研究開発事業は、超高齢化社会や地球温暖化問題などの重要な社会課題に対し、人々を魅了する野心的な目標（ムーンショット目標）を国が設定し、挑戦的研究開発を推進すべき分野・領域などとして文部科学省により定められた研究開発構想に基づき、研究開発を推進するものです。ムーンショット目標に関する研究開発全体の責任者であるプログラムディレクター（PD）の下、PM は、ムーンショット目標の達成および研究開発構想実現に至るシナリオの策定、研究開発プロジェクトの設計、研究開発体制の構築、研究開発プロジェクトの実施管理などを行います。提案はムーンショット目標ごとに募集し、PD がアドバイザーなどの協力を得ながら選考します。

現在、ムーンショット目標 6、9、10 では研究開発が進められていますが、各目標の達成のため、新たに必要となる研究開発プロジェクトを推進することとしました。研究開発プロジェクトの推進責任者となる PM を募集した結果、計 64 名の応募がありました。募集締め切り後、書類選考と面接選考を実施し、計 17 名を採択しました。

今後、ムーンショット目標の達成に向けて、より効果的・効率的な研究開発となるよう、採択された PM は、PD の指揮の下でムーンショット目標達成に至るシナリオ、研究開発プロジェクトの詳細計画などの作り込み（提案した研究開発プロジェクトの内容の見直しなど）を行います。その内容が妥当であると PD に認められた PM は、研究開発プロジェクトの実施が可能となります。

詳細は以下のウェブページを参照してください。
URL：https://www.jst.go.jp/moonshot/index.html

＜添付資料＞

別紙 1：応募数および採択数
別紙 2：プロジェクトマネージャー（PM）・研究開発プロジェクト一覧
別紙 3：評価者一覧
参　考：選考の観点

＜お問い合わせ先＞

＜事業に関すること＞
科学技術振興機構 ムーンショット型研究開発事業部
〒102-0076 東京都千代田区五番町 7 K's 五番町
藤井 健視（フジイ ケンジ）、桜井 省一（サクライ ショウイチ）、松尾 浩司（マツオ コウジ）
E-mail：moonshot-koubo@jst.go.jp　※お問い合わせは電子メールでお願いします。

＜報道に関すること＞
科学技術振興機構 広報課
〒102-8666 東京都千代田区四番町5番地3
Tel：03-5214-8404　Fax：03-5214-8432
E-mail：jstkoho@jst.go.jp

＜科学を支え、未来へつなぐ＞

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。JST は、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。JST は荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

JST は、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。

別紙１

応募数および採択数

ムーンショット目標名	応募数	採択数
ムーンショット目標 6 2050 年までに、経済・産業・安全保障を飛躍的に発展させる 誤り耐性型汎用量子コンピュータを実現 （PD：北川 勝浩）	10	9
ムーンショット目標 9 2050 年までに、こころの安らぎや活力を増大することで、 精神的に豊かで躍動的な社会を実現 （PD：熊谷 誠慈）	25	1
ムーンショット目標 10 2050 年までに、フュージョンエネルギーの多面的な活用により、 地球環境と調和し、資源制約から解き放たれた活力ある社会を実現 （PD：吉田 善章）	29	7
合　計	64	17

別紙 2

プロジェクトマネージャー（PM）・研究開発プロジェクト一覧

（五十音順）

ムーンショット目標 6「2050 年までに、経済・産業・安全保障を飛躍的に発展させる誤り耐性型汎用量子コンピュータを実現」

PM 氏名	所属・役職	研究開発プロジェクト名
大森 賢治	自然科学研究機構 分子科学研究所 教授／研究主幹	中性原子型誤り耐性量子コンピュータ
小芦 雅斗	東京大学 大学院工学系研究科 教授	誤り耐性型量子コンピュータにおける理論・ソフトウェアの研究開発
小林 和淑	京都工芸繊維大学 電気電子工学系 教授	スケーラブルな高集積量子誤り訂正システムの開発
高橋 優樹	沖縄科学技術大学院大学 量子情報物理実験ユニット 准教授	スケーラブルな機能集積型イオントラップと多重光接続で実現する誤り耐性量子コンピュータ
樽茶 清悟	理化学研究所 創発物性科学研究センター グループディレクター／同 量子コンピュータ研究センター チームディレクター	誤り耐性シリコン量子コンピュータの技術開発
古澤 明	東京大学 大学院工学系研究科 教授／理化学研究所 量子コンピュータ研究センター 副センター長／OptQC株式会社 共同創業者・取締役	誤り耐性型全光学式光量子コンピュータの研究開発
御手洗 光祐	大阪大学 量子情報･量子生命研究センター 准教授	誤り耐性量子コンピュータのアプリケーション研究開発
山本 俊	大阪大学 量子情報･量子生命研究センター 副センター長／同 大学院基礎工学研究科 教授	誤り耐性ネットワーク型量子コンピュータ
山本 剛	産業技術総合研究所 量子・AI 融合技術ビジネス開発グローバル研究センター 特定フェロー	誤り耐性超伝導量子コンピュータシステムの開発

ムーンショット目標 9「2050 年までに、こころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現」

PM 氏名	所属・役職	研究開発プロジェクト名
天野 薫	東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授	感覚刺激による意欲制御と社会行動変容技術の開発

ムーンショット目標 10「2050 年までに、フュージョンエネルギーの多面的な活用により、地球環境と調和し、資源制約から解き放たれた活力ある社会を実現」

PM 氏名	所属・役職	研究開発プロジェクト名
岡田 信二	中部大学 理工学部 教授	革新的ミュオン触媒フュージョン技術の社会実装
小澤 徹	早稲田大学 理工学術院 先進理工学部 教授	核融合研究のパラダイムを刷新する数理モデルの定式化と解決法のイノベーション
齋藤 晴彦	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 准教授	超伝導ダイポールによる先進核融合と反物質科学の学際展開
田中 秀樹	信州大学 アクア・リジェネレーション機構 教授	核融合燃料サイクルの実現に向けた革新的同位体分離システムの開発
谷川 博康	量子科学技術研究開発機構 六ヶ所フュージョンエネルギー研究所 ブランケット研究開発部 次長	コンパクト核融合炉を実現する自律型先進炉内機器の開発
藤岡 慎介	大阪大学 レーザー科学研究所 高エネルギー密度科学研究部門 教授／Blue Laser Fusion エネルギー協働研究所 所長	空間光蓄積型レーザーフュージョン発電炉
森 芳孝	株式会社 EX-Fusion 取締役ファウンダー	青紫色半導体レーザーによる慣性核融合モジュールの構築

※研究開発プロジェクト名は、採択後の作り込み（提案した研究開発プロジェクトの見直しおよび具体化）を経て変更される場合があります。

別紙 3

評価者一覧

ムーンショット目標 6「2050 年までに、経済・産業・安全保障を飛躍的に発展させる誤り耐性型汎用量子コンピュータを実現」

（敬称略、所属・役職は選考終了時点のもの）

	氏名	所属・役職
プログラムディレクター（PD）	北川 勝浩	大阪大学 量子情報・量子生命研究センター センター長
アドバイザーなど外部有識者	上妻 幹旺＊	東京科学大学 総合研究院 量子航法研究センター センター長・教授
	中村 泰信＊	東京大学 大学院工学系研究科 教授
	山下 茂＊	立命館大学 情報理工学部 教授
	石内 秀美	株式会社先端ナノプロセス基盤開発センター（EIDEC） 元 代表取締役社長
	井元 信之	東京大学 特命教授室 特命教授
	宇都宮 聖子	OpenAI Japan 合同会社 Go To Market Principal Solutions Engineer
	小澤 正直	名古屋大学 名誉教授
	香取 秀俊	東京大学 大学院工学系研究科 教授
	川畑 史郎	法政大学 情報科学部 教授／新エネルギー・産業技術総合開発機構 イノベーション戦略センター フェロー
	佐々木 雅英	情報通信研究機構 オープンイノベーション推進本部 主管研究員
	佐藤 三久	順天堂大学 健康データサイエンス学部 特任教授
	茂本 勇	ダイキン工業株式会社 テクノロジー・イノベーションセンター 技師長

＊副構想ディレクター（サブ PD）

ムーンショット目標9「2050年までに、こころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現」

（敬称略、所属・役職は選考終了時点のもの）

	氏名	所属・役職
プログラムディレクター（PD）	熊谷 誠慈	京都大学 人と社会の未来研究院 教授
アドバイザーなど外部有識者	井ノ口 馨＊	富山大学 学術研究部医学系 卓越教授
	永田 智也＊	D3合同会社 マネージング・パートナー
	西田 眞也＊	京都大学 大学院情報学研究科 教授
	森田 朗＊	東京大学 名誉教授
	遠藤 薫	学習院大学 名誉教授
	苧阪 直行	京都大学 名誉教授
	櫻井 武	筑波大学 医学医療系 教授
	銅谷 賢治	沖縄科学技術大学院大学 神経計算ユニット 教授
	林（高木）朗子	理化学研究所 脳神経科学研究センター 多階層精神疾患研究チーム チームリーダー
	堀 浩一	人間文化研究機構 理事
	三浦 麻子	大阪大学 大学院人間科学研究科 教授
	村井 俊哉	京都大学 大学院医学研究科 教授
	横澤 一彦	日本国際学園大学 経営情報学部 卓越教授
	石田 光規	早稲田大学 文学学術院 文化構想学部 教授

	一戸 紀孝	国立精神･神経医療研究センター 微細構造研究部 部長
	亀田 達也	明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科 教授
	小林 正啓	花水木法律事務所 所長・弁護士
	鳥海 不二夫	東京大学 大学院工学系研究科 システム創成学専攻 教授
	増本 康平	神戸大学 大学院人間発達環境学研究科 教授

＊副構想ディレクター（サブ PD）

ムーンショット目標 10「2050 年までに、フュージョンエネルギーの多面的な活用により、地球環境と調和し、資源制約から解き放たれた活力ある社会を実現」

（敬称略、所属・役職は選考終了時点のもの）

	氏名	所属・役職
プログラムディレクター（PD）	吉田 善章	東京大学 大学院数理科学研究科 特任教授
アドバイザーなど外部有識者	山田 弘司＊	自然科学研究機構 核融合科学研究所 所長
	安藤 晃	東北大学 高等大学院機構 特任教授
	上田 良夫	追手門学院大学 理工学部 電気電子工学科 教授
	柏木 美恵子	量子科学技術研究開発機構 那珂フュージョン科学技術研究所 上席研究員
	河内 哲哉	量子科学技術研究開発機構 本部 副理事
	近藤 寛子	合同会社マトリクスＫ 代表
	常田 佐久	千葉工業大学 天文学研究センター 所長
	服部 健一	ヘリシティＸ 代表
	森井 孝	京都光華女子大学 健康科学部 教授
	山崎 泰規	理化学研究所 客員主管研究員
	山田 道夫	京都大学 数理解析研究所 特任教授

＊副構想ディレクター（サブ PD）

参考

選考の観点

主に以下の観点に基づいて総合的に実施した。

1. PM としての資質（遂行能力）

（1）最先端の研究開発を推進するため、国内外の関連する研究者等の幅広い人的なネットワークや専門的な知識を有すること。

（2）最適な研究開発体制を構築し、進捗状況等に応じて機動的に体制を見直す等のマネジメント力、リーダーシップ力を有すること。

2. PM の提案する研究開発プロジェクト

（1）目的・趣旨：事業等の趣旨に合致し、事業等が目指す成果の創出が期待されること。

（2）独創性・優位性：国内外の動向等を踏まえ、提案内容が独創性・優位性を有していること。

（3）目標・計画：実施期間内に達成する目標、実施計画及び予算計画が具体的かつ適切であること。

（4）実施体制：提案内容の遂行に最適な実施体制を構築していること。

なお選定基準は、「ムーンショット型研究開発制度の運用・評価指針」（内閣府、文部科学省、農林水産省、経済産業省：令和 2 年 2 月 4 日、一部改定 令和 7 年 8 月 22 日）による。

以上